## 自然と文化科 箕面公園公開観察会 活動記録

日時	2016年9月26日(月) 9:30~15:00	担 当 者
場所	箕面公園	文:星田京子
	(箕面駅〜みのお山荘〜才が原池(昼食)〜地獄谷〜瀧安寺)	写真:星田京子

備考 | 天気 曇り時々雨、ほんのひと時晴れ

本科講座生対象の公開観察会

参加者(敬称略)

	(当科リーダー)	(参加講座生)	( <u>±</u>	当科リーダー)	(参加講座生)
1組	山下勝弘•大石博司	7名	4組	日坂雄二郎•中澤重文	5名
2組	前田長治・寺尾修	7名	5組	古賀さつ子・上田忠司	7名
3組	松川淑子•和田光子	6名	6組	武川雄二•渡辺文子	7名
(オブザーバー大釈金呉) 参加講座生合計39名					

## ↑大阪府の降水確率 40~60%、最高気温31度

この日、雨二モマケズ、(秋なのに)蒸し暑さニモメゲズ、空腹ヲモノトモセズ(?)本科講座 生39名、当科リーダー12名+3名で予定通り晴天コースで観察会が行われました。

9時30分溝部代表の挨拶に始まり、宮澤観察委員会幹事からスズメバチに対する注意、滑りやすいので足元注意を含め、少人数でお互い気軽に話したり質問したりしながら楽しんで下さいと。 その後、各組それぞれ、ミーテイング、準備運動などをして1組から出発しました。

今回は第1回観察会(5月)にオブザーバーとして参加した4名を含め5名がリーダーデビューとあってやる気満々。親切丁寧に説明、講座生も一生懸命聞き、質問をし、メモを取り、ついでに(万博ネイチャーに向けて?)団栗その他工作材料の収集もぬかりなく・・で、予定時間をうんと過ぎて才が原池に到着。その頃には陽が差してきて、座ってお弁当を食べることができ、ラッキーでした。最終到着組は昼食時間15分ほどでしたが、池で野鳥を観察しておられた19期の方にマミズクラゲを教えていただいたりしながら、元気に午後のコースに出発。滑りやすい坂道に"地獄谷より地獄坂や・・・"という声や、数少ない木の実が目に入る度に"コレ、食べれる?"等々。

花も実もこれといった見栄えのするものも少ないこの時期の観察会でしたが各組とも、文字板や写真等の資料を用意し、質問形式や、最後にテストをする等いろいろ工夫を凝らして案内。経験豊富なリーダーさんのしっかりサポートもあって、事故や怪我もなくありがとうの言葉を頂いて無事終了しました。お疲れ様でした。

14:30~15:20瀧安寺で講座生に一言感想と、アンケート記入をお願いし、組毎に解散。













## アンケート集計結果(総数39人)

① 参加回数 初めて:23人 2回目:13人 3回目:3人

② 満足度 <初めて> 非常に良かった:14人 良かった:9人

〈再参加〉 非常に良かった: 7人 良かった:9人

③ リーダーの案内、説明についての感想

適当である:38人 もっと詳しく:1人

④ 観察コースについての感想

良かった:33人 普通:6人

⑤ 次回も参加したいかどうか

参加したい:26人 参加しない:2人 分からない:11人

- ⑥ 意見・感想(抜粋)
  - 植生についての興味が湧きました。もっと木々のことを知りたくなりました。
  - 少し耳が遠いので、ケイタイ用マイクセットがあれば良いと思います。
  - 名前だけでなく、由来とか関連した事を聞かせてもらったので良かったです。
  - ・似た木について対比させて説明してもらえたのが良かった。
  - さわって見たり、においをかいだりしたものは印象に残った。
  - 五感を生かして感じることが大切であることを学びました。
  - 同じ草木は説明不要
  - ・花が咲いていなくても写真を見せていただけるので想像しやすいです。
  - 名前はなかなか覚えられませんが、マメ知識や小話などをおもしろく聞かせてもらいました。また参加したいです。
  - 樹木とか花に関する名前の由来など面白く聞かせていただきました。
  - 午前中、観察の説明は良かったが、時間の余裕がなかった。
  - 単に名前を覚えるのでなく、周辺の動植物との関連を考えてみるべき、というのが 印象的でした。
  - ・木の説明に、写真を使って、また漢字を示して説明してくださったので、すごく分かりやすかったです。
  - 適度な説明でした。更に専門的な説明があっても憶えられないと思います。
  - 後だと聞こえずらいので、名前を大きく話していただければと思います。
  - ・もう少し昼休憩時間があればうれしい。